



かめおか未来づくり 環境パートナーシップ協定

ともに生きる



プラゴミゼロ

亀岡市と亀岡市議会は、2018年12月13日に「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を発信しました。この宣言により、2030年までに使い捨てプラスチックごみゼロを目指すとともに、自然環境の保全と地域経済の活性化に一体的に取り組む「世界に誇れる環境先進都市」の実現を目指します。

このまちの未来づくりに向けては、持続可能な開発目標（SDGs）の「環境・経済・社会の三側面の統合的取組の推進」というビジョンのもとに、多くの事業者とパートナーとして提携を進め、地域資源を活用した新たな価値の創出による持続可能なまちづくりに取り組む必要があります。

株式会社ごみの学校は、この主旨に賛同し、亀岡市の未来づくりに向けたパートナーとして、事業活動を通じて、経済的・社会的価値を創造しながら、環境に配慮した取組を進めます。

【株式会社ごみの学校のSDGsに向けた取組】

- 市民・行政・企業との連携による、使い捨てのライフスタイル脱却への取組強化
- プラスチック製品及び容器のリユース・資源循環をはじめとする環境ビジネスの創出及び促進
- サーキュラーエコノミーを軸とした企業間の連携強化と譲歩発信
- 市内のプラスチックごみ削減の取組に対する技術的協力
- 教育機関と協働した、環境教育への協力



【亀岡市のSDGsに向けた取組】

- 市民・企業との連携による、使い捨てのライフスタイルからの脱却への意識啓発
- 市民への使い捨てプラスチック製品及び容器のリユース・資源循環に向けた取組の普及啓発
- プラスチック等資源の回収・保管・資源循環に係る事業者間連携の構築
- かめおか未来づくりプラットフォームの形成による、事業者間の情報共有と新たな関係の構築
- 各企業、団体及び自治体等と連携した取組の横展開や情報発信力の強化
- かめおか未来づくりパートナー提携事業者とともに進める「世界に誇れる環境先進都市・亀岡市」の実現

令和6年7月24日

株式会社ごみの学校
代表

寺井 正幸

亀岡市長

桂川 孝裕

